（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（生活協同組合コープかごしま）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
組織体制	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している。	●		代表理事は、全事業所長会議で協同組合の価値や理念、SDGsの目標等について語り、高い倫理観と使命感を持って事業活動を推進していくこと、コロナ禍でのくらし等の変化への対応を行っていくこと等、年度計画・中期計画を進めて行く上での基調等を提起								8	9								17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し，法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		代表理事は、内部監査規則に基づき、内部監査委員を任命。監査法人による監査と検証、税理士による税務指導を受け年度決算を行った。毎月決算評価委員会を開催し、決算の精査																16	
	3	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		監事会対応担当を配置している他、広報についても情報通信課で集団的な対応を行っている。																16	
	4	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により，自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し，適切に対応している。（※利害関係者：消費者，投資家等及び社会全体）	●		年１回の総代会については決定事項や出資配当通知を広報や郵便で行い、広く開示をしている。機関紙を毎月発行し、必要な機関運営情報を開示																16	17
	5	【社会的責任】 ・ＣＳＲ（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して，責任を持った対応に取り組んでいる。		●	CSRを自ら遵守するとともに、コープ商品を委託製造する取引先にも周知要請する																16	
	6	【災害や事故などのリスクへの備え】 ・自然災害や事故などに備え事業継続計画（ＢＣＰ）を策定し，訓練や見直しを行っている。		●	リスク予防対策推進タスク会議を開催し、新型コロナウイルス感染予防対策、リスクの抽出と予防策、内部統制事項の集約体制づくり等について協議・議論。部内報でBCPの連続学習会を実施									9		11		13.1			16	17
	7	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●									8	9								17
公正な取引	8	【贈収賄の禁止，公正な競争】 ・汚職・贈収賄の禁止及び不正な競争に関与しない方針を掲げ，社員に周知している	●		一般的に許容される取引外の要求をしない。生協組織の利益でなく個人の利益を要求しない。取引先選定での公正、公平性に努める。契約を明確にし、私的利益供与を禁止するとともに贈答・接待については限度をわきまえる										10						16.5	
	9	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		生協コープかごしまオリジナル商品「黒焼酎委員会」の名称について申請を行い受理された								8.2 8.3	9								
	10	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		個人情報保護規則に基づく個人情報保護の学習資料を全職員に配布し1840人が学習。																16	
	11	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー，事業パートナー等と，人権侵害の防止，生物多様性や生態系への悪影響の防止，倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し，共に取り組んでいる。		●						5			8		10		12	13	14	15	16	17
	12	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●	人権や環境等に係る認定要件を備え、日本生協連が第三者認証を取得した商品を積極的に取り扱っている	1	2			5			8				12	13	14	15	16	17
人権・労働	13	【差別・ハラスメントの禁止】 ・性別，年齢，障がい，国籍，出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され，社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		各種ハラスメント防止を始め労働法規を守り、職員の人権を尊重し職員のプライバシーを保護する自主行動基準を定めている				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	14	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により，過度な長時間労働を防止し，家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		労働条件の明示と厳守を図り、職員のゆとりや豊かさを支援できる仕組みづくりに努める。毎週木曜日のノー残業デーの呼びかけ			3		5.5			8.5 8.8		10.3							
	15	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため，安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		労働安全衛生統括委員会の設置、各職場の労働安全衛生委員会を中心に、労働災害撲滅を最重点課題として、労災事故が発生しない仕組みづくりを構築			3					8.8									
	16	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性，外国人，障がい者，高齢者等）が，十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		障がい者雇用率は法定雇用率2.3%に対して5.3%				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7	
	17	【人材育成】 ・適切な能力開発，教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		労務管理や女性正職員への配慮、ハラスメント等の学習を行った				4	5.5			8	9								

（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（生活協同組合コープかごしま）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	18	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず，同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		職員制度を整備し、負荷を点数判定して職務給を決定している					5.5			8.5		10.2 10.3							
	19	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ，生産性の向上等に取り組んでいる。	●		労災防止のため、事例報告を重視した労安ニュースの発行			3					8									
	20	【ＤＸの推進】 ・ＩＣＴやＡＩを活用したデジタル化等のＤＸの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	本部機能、会議形態等はICT活用、web会議等で効率的に進め現場負荷の軽減								8	9.1		11	12					
	21	【労働環境改善に関する県の登録・認定】 ・労働環境改善に関する県の登録・認定を受けている。 （例）鹿児島県女性活躍推進宣言企業，かごしま子育て応援企業，かごしま「働き方改革」推進企業		●				3	4	5			8		10							
環境	22	【廃棄物・有害化学物質の管理等】 ・関係法令に基づき適切に廃棄物や有害化学物質の管理及び処理に取り組んでいる。	●		フロン排出抑制法関連報告として、充填量や漏えい量を毎月の理事会に行った			3.9			6.3					11.6	12.3 12.4 12.5		14.1	15.1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど，自社のエネルギー使用量を把握し，その削減に取り組んでいる。	●		出水店・かのや店・姶良店・かせだ店に自家消費型太陽光発電を設置。姶良発電所では太陽光発電を売電。トラック燃料の廃油利用の実証実験開始							7.3						13				
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し，排出の抑制に取り組んでいる。	●		西陵店・川内店でCO2排出抑制の空調・冷設備を入れ替え		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15		
	25	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入，かごしま認定リサイクル製品等）。	●		県産竹を100%使った竹紙ストローやギフト紙袋などの取り扱いを開始継続									9.4			12.4 12.5	13	14	15		
	26	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している。	●		一例として、コープ商品で使用されるパーム油について、持続可能なパーム油RSPO認証を受けた商品の開発を進めている。また洗剤に使用されるパーム油も多いことから、「コープの洗剤環境寄付キャンペーン」を実施している。						6.6								14	15		
	27	【３Ｒの推進】 ・ごみを減らし，資源を有効的に繰り返し使うため，発生抑制（リデュース），再使用（リユース），再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		無店舗カタログや集品袋、店舗トレーや牛乳パック、食廃油などの回収。買い物袋の持寄り運動や「てまえどり（販売期限の迫った商品を積極的に選ぶ）」運動、「ろすのんポイント（値引き商品の購入でポイント進呈）」の推進。鹿児島市内店舗のみペットボトル回収（2店舗では回収機を設置して再びトレイにする取り組み）						6.3			9.4		11.6	12.2 12.4 12.5	13	14.1	15		
	28	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し，利用効率の改善に努めている。		●	うなぎ資源の減少に対して、鹿児島県ウナギ資源増殖対策協議会に、供給金額の一部を寄付し技術開発や調査活動を援助		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17
	29	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる。		●	【予定】廃棄ロスを2021年度比3割減で設定。店舗では「発注支援システム」の運用を改善し、適正在庫で過不足なく売り切る	1	2				6.4						12.3		14	15		17
	30	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001，エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している。		●				3.9			6	7					12	13.3	14	15		
	31	【環境情報開示】 ・環境の取組に関する情報を正しく開示している。		●	生協でリサイクル回収に取り組んでいる８品目の回収量を毎月の機関紙で開示している												12.6					
	32	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善や再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●	省エネ効果の高いリーチインショーケースやLED照明への切り替えを進め、太陽光発電施設の設備増加。2019年に策定した「コープかごしまの2030年度に向けたCO2削減計画」（2013年度比43%削減）の年度目標を大きく上回って削減。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4				13.1 13.3				
	33	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる		●	全国の生協でうなぎ資源の確保を応援しようと、うなぎ蒲焼商品の利用金額の一部を寄付する取り組みを継続。2022年は、生協コープかごしまを含む日本生協連が取りまとめている寄付金274万5千円を鹿児島県ウナギ資源増殖対策協議会へ贈呈												12.2	13	14	15		
	34	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・植林等，持続的な森林利用への取組を推進している。		●	鹿児島県産竹を使用した竹紙の製品利用をすすめ、組合員向け冊子への使用や、ギフト用竹紙袋や贈答箱などの作製をすすめた						6.1 6.3 6.6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		

（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（生活協同組合コープかごしま）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
環境	35	【海洋ごみ】 ・プラスチックの使用削減等海洋ごみの削減や，海洋汚染の防止に貢献している。		●													12.2 12.5		14			
	36	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や，電気自動車や水素自動車などの環境に配慮した自動車の使用を促進している。		●										9.4		11.2		13.1 13.3				
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質確保】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		食品の安全・衛生管理の取り組みとして、PB商品定期製造管理環境点検、店舗・産直センターの点検、商品モニタリング検査、表示・仕様書審査、残留農薬検査等を、定期的に実施			3.9						9			12.4					
	38	【ユニバーサルデザイン 】 ・誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		コープ商品の開発にあたっては、わかりやすい商品表示に気をつけている									9.1	10	11.7						17
	39	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	地域の消費者被害をなくすため2022年6月に適格消費者団体となった「消費者ネットワークかごしま」の活動を支援	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会・地域貢献	40	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動，防災活動や寄付，ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		無店舗配達と公民館活動の提携による買い物支援支援活動として、薩摩川内市入来朝陽地区での展開をはじめ、お買い物送迎や買い物難民地区での移動販売車運行	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	41	【地域資源】 ・地域産物等の地域資源を積極的に利用（地産地消等）している。		●	生協コープかごしま50周年記念開発商品として「黒焼酎委員会」「コープ牛乳アイスバー」「プレミアム食パン想」「加世田きんかん酒・うめ酒」などの開発を行う。県内の高校との開発も		2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
	42	【インターンシップの受入れ等】 ・職場体験，インターンシップの受入れ，出前講座の実施など，地域の児童や学生に対し，学びの場を提供している。		●	人事教育部が毎年継続実施している				4				8.6		10.2							17
	43	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組を行っている。		●					4.4				8.5 8.6									17
	44	【持続可能な観光の実現】 ・持続可能な観光（サステナブルツーリズム）の実現に寄与する取組を実施している。		●									8	9		11	12		14	15		17
	45	【条件不利地域の振興】 ・条件不利地域（離島や中山間地域等）の振興に寄与する取組を実施している。		●	薩摩川内市入来朝陽地域で、公民館活動との連携による買い物支援活動を継続実施。自治会主体によるくらしや商品の学習など教え合う交流の場にも。離島特販は全有人離島への配達を実施		2	3	4			7	8	9	10	11	12		14	15		17
	46	【移住・交流の促進と関係人口の創出・拡大】 ・地域外からの移住・交流の促進や，関係人口（※）の創出・拡大に寄与する取組を実施している。（※移住した「定住人口」や，観光に来た「交流人口」ではない，地域や地域の人々と多様に関わる人々）		●									8			11	12			15		17